

民生委員・児童委員に委嘱状を交付



退任される民生委員・児童委員および主任児童委員の感謝状贈呈式が12月2日、市船引公民館で行われました。

式終了後は、新たに委員となる方への委嘱状交付式が行われました。今回は、厚生労働大臣から113人が民生委員・児童委員として委嘱されました。任期は平成25年12月1日から28年11月30日までの3年間です。

地区担当の民生委員・児童委員は、生活保護などの相談に対応したり、高齢者や障害者、ひとり親家庭の方を支援したりするために家庭訪問や行政機関への連絡などを行います。委嘱された方々は次のとおりです。敬称略、()は担当地区。

【滝根方部】

◎郡司延善(石神)、佐藤衛(原屋敷・菅谷駅前)、蒲生悦子(入水・畑中)、大輪正良(江川・糠塚)、渡辺時子(神俣町・関場)、會田正孝(梵天川・中広土)、阿部ハツヨ(和貢・大平)、佐藤義雄(入新田)、會田久美(上郷)、根本富士子(中郷・作組)、郡司梅子(広瀬町・下組)、佐藤貴夫(主任児童委員 滝根町全域)、先崎政子(主任児童委員 滝根町全域)

【大越方部】

◎佐久間勇(三洞区)、佐久間義徳(白山区)、松寄ケイ子(中部区)、秋元忠夫(中部区)、柳沼正郎(町郷区)、塚原悦雄(上北部区)、武田洋子(南部区)、宗像和文(西部区)、坪井徳幸(東部区)、鈴木忠(牧野区)、佐藤昭(栗出区)、渡部俊之(早稲川区)、遠藤徳喜代(主任児童委員 大越町全域)、吉田澄江(主任児童委員 大越町全域)

【都路方部】

◎松本静夫(西戸、松葉、平内地、大槻)、松本正作(中作、平蔵内、言神)、吉田和正(強梨、持藤田)、渡辺正(上道之内)、佐久間けい(下道之内、石黒)、吉田一己(新町、横町)、村越導子(南、戸屋、小滝沢)、門馬正光(下山口、上山口、石橋)、門馬ヒサ子(合子、地見城、場々)、青木一典(大久保、頭ノ巣、馬洗戸)、橋本ハマ子(主任児童委員 都路町全域)、渡辺みちえ(主任児童委員 都路町全域)

【常葉方部】

◎吉田美枝子(山田作、七日市場、西田住宅)、坪井怜子(常光寺、荒町)、上田恵美子(中町、田和上)、宮原友子(上町第1)、樽井満壽子(上町第2)、浦山行男(石蒔田、四重城)、本田孝光(板橋、西美田)、大和田憲榮(中、休石、下ノ内)、大庭もと子(鹿山)、渡邊哲(久保、新田作)、佐藤一美(関本、小松山)、本田輝信(早稲川)、三浦和宏(堀田1)、奥山一美(堀田2)、白岩勝造(山根)、鈴木恵久子(主任児童委員 常葉町全域)、村上久子(主任児童委員 常葉町全域)

【船引方部】

◎安藤一英(今泉区)、安藤一江(今泉区)、和田正次(小沢区)、安瀬正章(板橋区)、箭内保子(上町区)、坪井ひろ子(上町区)、根本ハツ子(中町区)、岡田朝子(大町区)、橋本友司(大町区)、佐久間宏(栄町区)、吉田雅子(栄町区)、浦山静子(北区)、鈴木一郎(北区)、橋本艶子(下里区)、橋本正勝(下里区)、内田重穂(春山1区)、井堀豊子(春山2区)、渡邊初男(文珠区)、伊藤厚生(石森区)、鹿股正博(鹿又1区)、松本一男(鹿又2区)、大山巧(鹿又3区)、佐藤篤恵(長外路区)、根本孝夫(門鹿区)、橋本恵子(大倉区)、三浦一郎(大倉区、新館区)、面川肇(新館区)、石川三津子(石沢区)、飛田幸江(石沢区)、梅津克臣(上移区)、渡邊洋子(上移区)、荒金尚子(北移区)、菅野智代子(北移区)、伊藤勝英(南移区)、三浦孝一(南移区)、紺野儀一(中山区)、三浦幸子(中山区)、松崎錬子(横道区)、山代孝夫(芦沢北区)、渡邊勝征(芦沢中区)、大友政判(芦沢東区)、柳沼桂太郎(芦沢南区)、佐藤正藏(芦沢西区)、浦川覚道(上郷区)、大和田保子(下郷区)、桐山正広(桐山区)、橋本正人(永谷区)、根本君江(遠山沢区)、桑原正男(本郷区)、國分春義(井堀区)、横田弥一郎(上、大堀区)、市川幸市(要田区)、佐藤善市郎(笹山区)、本多憲光(荒和田区)、佐久間典子(主任児童委員 船引・文珠・要田地区)、箭内栄久子(主任児童委員 美山・瀬川・移地区)、坂本智子(主任児童委員 芦沢・七郷地区)

田村高校駅伝の女子3選手を激励



全国高等学校駅伝競走大会に出場する田村高校の畑中監督と佐藤美穂さん(2年、写真左から3番目)、猪狩美咲さん(2年、写真左から2番目)、渡邊理紗さん(1年、写真右から2番目)に富塚市長から激励のことばと激励金が贈られました。3選手は「自分の持てる力を発揮し、応援してくれる皆さんの期待に応えられるようベストを尽くします」と力強く決意を述べました。大会は12月22日、京都で開かれます。

都路で交通死亡事故ゼロ10年

都路町は平成15年10月26日の死亡事故以来、町内における交通死亡事故ゼロ10年を達成しました。

田村地区交通安全協会都路分会主催の祝賀会が11月16日に開かれ、猪瀬議会議長、田村警察署副署長、都路行政局長から「達成は関係各位の日頃の活動のたまものであり、さらに継続して20年を目指してほしい」との祝辞が述べられました。



市内企業のさらなる飛躍へ



田村市企業懇談会が11月20日に開かれ、市内の企業を中心に約50人が参加しました。福島県地域産業復興支援アドバイザーの堀切川一男氏を講師に迎え、「田村の地から世界に発信する商品開発を考える」と題した講演が行われました。参加者からは「身近な物の開発の話に現実性を感じた」などと商品開発に理解を深める感想が聞かれ、情報交換会では企業間で積極的に意見が交わされました。

着物を身近に感じられるように



普段着のきもの着付け講座が11月の毎週水曜日、大越公民館で開かれました。

普段身に着ける機会の少ない着物を身近に感じ、「一人で着ることができたらいいな」との思いから参加した方は、慣れない着方に悪戦苦闘しながらも何

度も着物を着たり、帯を結んだりして手順を覚えていました。講師を務めた橋本真由美さん(滝根町)の分かりやすい指導で着付けをマスターした受講生からは「習得した技術を忘れないよう、今度は着物を着て出かけた」などの感想が聞かれました。